



八甲田地区
パークボランティア連絡会
第76号 会報

2011年4月5日

事務局(発行者) 阿部幸子
青森市中佃 2-15-5
Tel・Fax 017-741-8068
E-mail
pv.0514@ruby.plala.or.jp

三月十一日、東北地方太平洋沖を震源とする大地震により発生した大津波が、風光明媚な三陸沿岸に住む人々、家屋、田畑を怒濤の如く襲つさまを目の当たりにし、いまだに心の動揺を抑えられません。

我が家の節約で微少にしたストーブの前で、豊かな生活に慣れ、平和に生活できる事の幸せを、今一度かみしめ、感謝しなければと思います。

東日本大震災で被災された地域の皆様には、『心からお見舞いするとともに、一日も早い復興をお祈り申し上げます。』

未曾有の大震災のため、平成二十三年度PV総会を自粛しようと考えておりましたが、酸ヶ湯温泉様のご厚意により例年通りに開催する事としました。東北新幹線全線開業を受け、私たちPVに課せられた期待も大きいと思います。総会で会員相互の意思統一を確認し合う事で、今年も全会員一致団結して活動していきたいと考えています。

なお、今回の地震によるPV会員(特に県南地方の方々)への被災の連絡もなくひと安心でした。

..... 二・三月の活動報告

「PV研修会」

三月六日、青森中央市民センターに於いて午前十時よりPV会員研修会が四十名の参加で行われました。

会長の挨拶に続き、会員の福土昌武さんから日頃の研究の成果を発表していただきました。

南八甲田山の「赤倉神社」、「南八甲田縦走路・旧道」について細かに調査し、国立公園の管理計画と植生復元・登山道維持の関わりの難しさを感じたようです。併せて乗鞍岳の二等三角点をまだ見つけられずにいるので、今年は是非PV会員の協力で探してみたいとのことでした。

時期等詳細は未定ですが、協力したい会員はPV事務局へ申し込みして下さい。

詳細は後日お知らせ致します。

会員研修会
は、PVの中で、趣味の域を超え



.....

本格的に研究・

調査等をつけている

会員がいらつしやると思いますので、そういう方々に講師をお願いし、研修会が出来たらと考えています。皆さんの申し出をお待ちしております。

次に環境省嶋村ARから、井戸岳植生復元の作業に関して「プレゼンテーション」していただきました。発表の後、これまでの成果と今後の対応について活発な質疑応答がありました。

最後に「十和田・八甲田クイズ」に挑戦してもらいました。

以前から聞くだけの研修会ではなく、参加することで真剣さが違ってくる研修会をと考えていて、今回、会員の皆さんの協力の基、問題を作成しました。PVの皆さんは知識が豊富なので簡単すぎるのは失礼と思いますが、問題を選定しましたが、皆さんいかがでしたでしょうか？

今後機会がありましたら第二回と続けて行きたいと思えます。



「スノーモービル乗り入れ防止

合同パトロール

雪田 豊栄

二月二十七日(日)曇り。参加者は関係団体から二十三名、P.Vからは八名の参加があった。集合段階から二班に分かれて、パトロール内容等を説明。一班は谷地温泉に集合、谷地温泉、篝場、田代湿原、八甲田ロープウェイ・八甲田山荘、酸ヶ湯温泉のルートでパトロール実施。自分は二班で酸ヶ湯公共駐車場八時三十分集合、酸ヶ湯温泉、沖揚平、酸ヶ湯温泉のルートを担当した。早い時期のパトロールのためか、沖揚平ではスキーによる南八甲田への登山者は確認できたが、スノーモービルの形跡はなく、早々に酸ヶ湯温泉へ戻った。十時十五分頃から酸ヶ湯温泉大広間へ移動し、状況報告と意見交換が行われた。状況報告として、七目木自然保護官から一班は篝場で規制区域外ながら二台の走行を確認、注意喚起を行ったと報告があった。二班は、何もなかったとの報告になった。意見交換は針生さんから常習者は検挙する必要がある、販売店や警察の協力も必要との意見が出された。今回は時間的に早めの解散となりました。参加頂いた皆様お疲れ様でした。



乗入れ規制地域に許可なく乗り入れると、自然公園法、自然環境保全法の規定により、六ヶ月以下の懲役又は五十万円以下の罰金が課せられる。(環境省HPから)

四・五月の活動予定

【平成二十三年度P.V定時総会】

日時：四月十七日(日) 十時～十二時
場所：酸ヶ湯温泉(二階大広間)

内容：平成二十二年活動及び決算報告

平成二十三年度活動及び予算計画

その他

同封の八ガキにて出欠連絡願います。

【奥入瀬渓流クリーンハイキング】

(自然公園財団主催)

日時：四月二十日(水) 九時～十二時

集合場所：八時五十分 石ヶ戸

石ヶ戸の口まで二班に分かれて作業。

【鳶の森自然観察会】(P.V主催)

日時：五月八日(日) 十時～十二時

集合場所：九時五十分 鳶駐車場

【春の観察会】(環境省主催)

日時：五月十四日(土) 七時半～十一時半

サポートする方を募集します。

申込みは事前(平日実施)に行われる下見に参加が条件となります。(詳細は次号にて)



【二・三月の活動参加者】

「スノーモービル」(二月二十七日)

猪股東策、市川清一、山本正教、雪田

豊栄、畑雅之、夏堀四郎、淡路治雄、

大館憲史 八名

「P.V研修会参加者」(三月六日)

淡路治雄、猪狩尚、市川清一、今井義昭、

大館憲史、大塚晃、小笠原のり子、葛西

勝男、川村勝美、川村喜代子、川村年輝、

日下利明、工藤樹一、工藤順子、小泉

富子、鹿内一、鹿内フミ、高田光明、

高橋昭憲、田中定男、津川裕一、対馬

和栄、夏堀四郎、西館留利子、畑雅之、

島山弘子、東島忠澄、平川久仁夫、福士

昌武、福村誠、前田愛子、三浦英徳、

盛美和子、山本正教、雪田豊栄、針生

倅吉、法量誠、阿部幸子 三十八名

アンテナ通信

鹿角自然保護官事務所の金萬誠栄氏が定年退官となりました。当地区P.V設立時の研修会の講師や井戸岳植生復元活動をP.V活動の柱にしたいと相談した事など懐かしく思い出されます。大変お世話になり有難うございました。同じく鹿角の大堀ARが岩手山網張ビジターセンターの所長に決まったそうです。今年もお世話になると思います。

